

マルチエージェントによるクリエイティブ業務支援ソリューション

AWS Summit Japan 2025 ミニセッション

2025年6月26日

株式会社NTTデータ

テクノロジーコンサルティング事業部

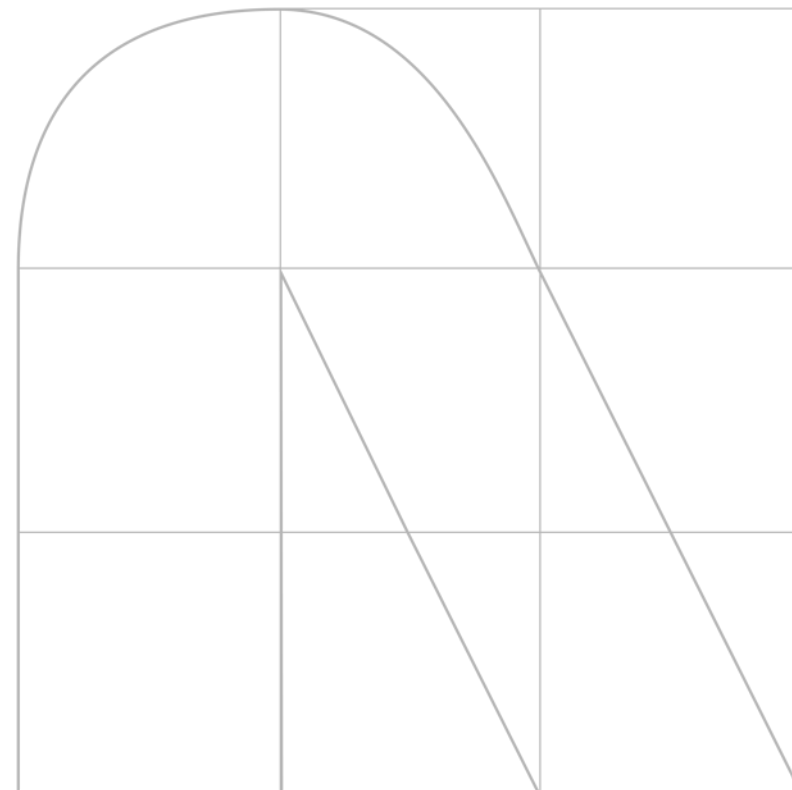
鯨田 連也

目次

- はじめに
- 生成 AI サービス LITRON Marketing のご紹介
- クリエイティブ業務支援ソリューションのご紹介

01

はじめに



自己紹介

名 前： 鯨田 連也 Renya.Kujirada@nttdata.com

所 属： 株式会社 NTTデータ テクノロジーコンサルティング事業本部
テクノロジーコンサルティング事業部

略 歴： 2021年に NTTデータに入社後、データサイエンティストとして、深層学習や画像生成 AI を活用した PoC、自然言語処理をテーマとした MLOps の実案件に取り組む。
現在は主に、生成 AI サービス「LITRON Marketing」の機能開発などに従事。



NTTデータ（テクノロジーコンサルティング事業本部）のミッション

データドリブンでのDX推進をワンストップで実現

先進テクノロジー起点で未来を構想し、顧客ビジネス価値創出と社会・業界の変革を先導します

DATA &
Technology

Technology
Consultant

Outcome
with Customer

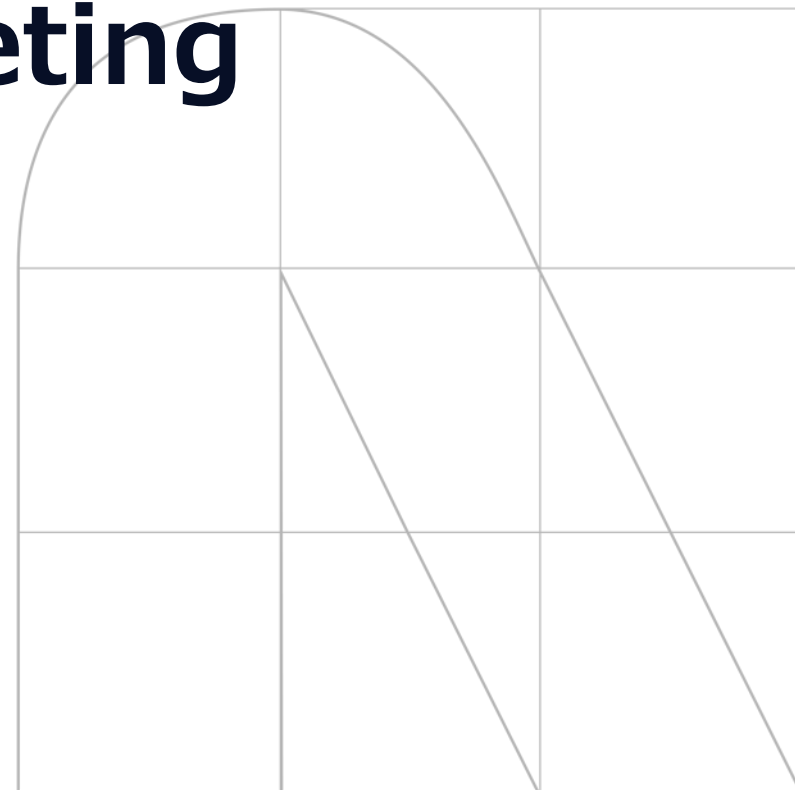
テクノロジーは単なる手段を超えて、
圧倒的な価値実現に結びつく

NTTデータが有するTechnologyの知見、
独自のアセットとForesight思考

顧客ビジネス変革・創出、ビジネス価値創出、
社会・業界の変革を実現

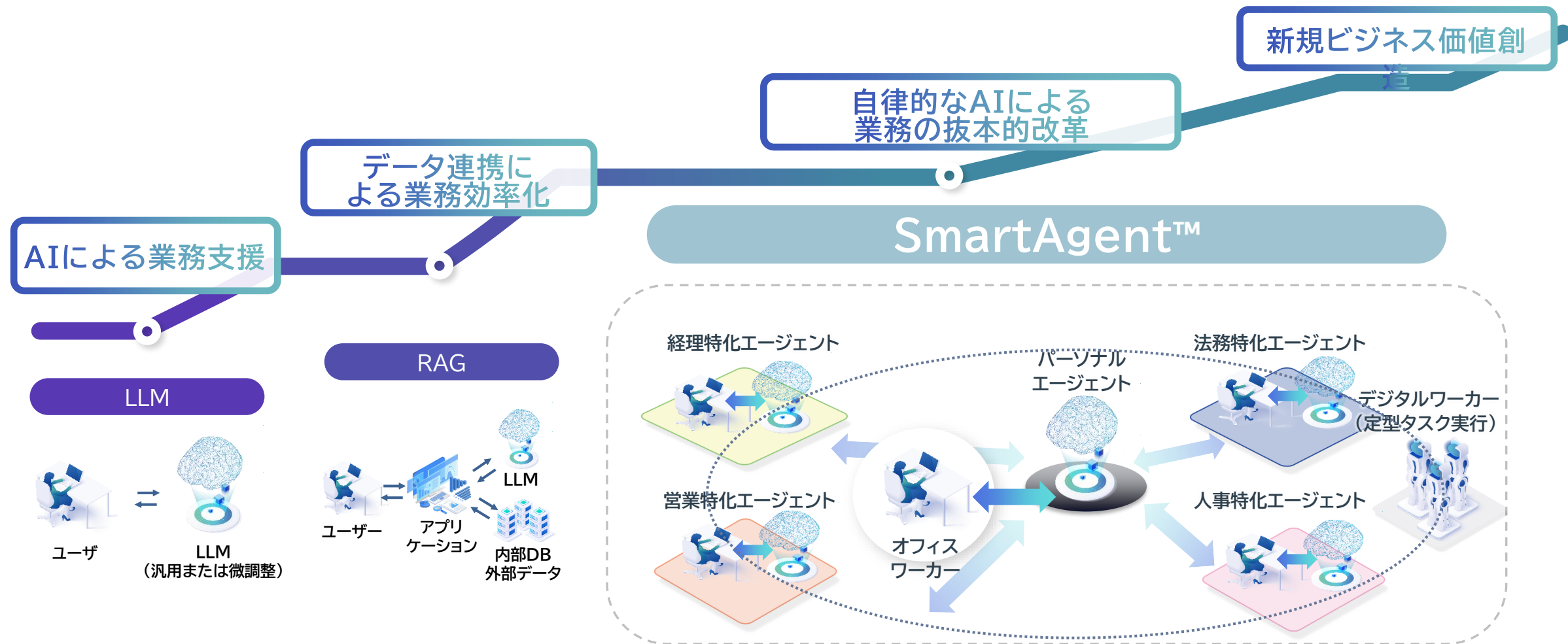
02

生成 AI サービス LITRON Marketing のご紹介



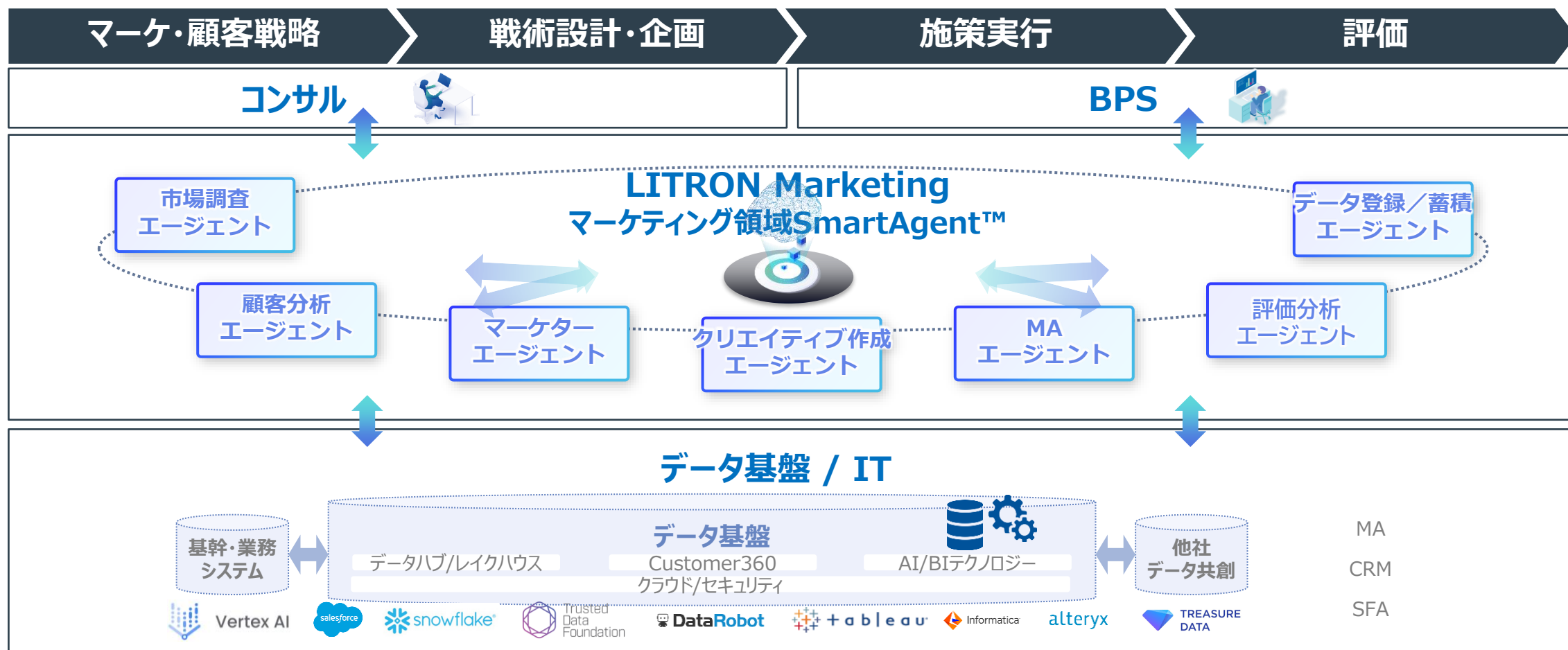
NTT データが提唱する SmartAgent™

NTT データは、パーソナル Agent が複数の AI と連携しながらオフィスワーカーの業務をサポートする SmartAgent™ により、業務の抜本的改革の実現を目指しています。



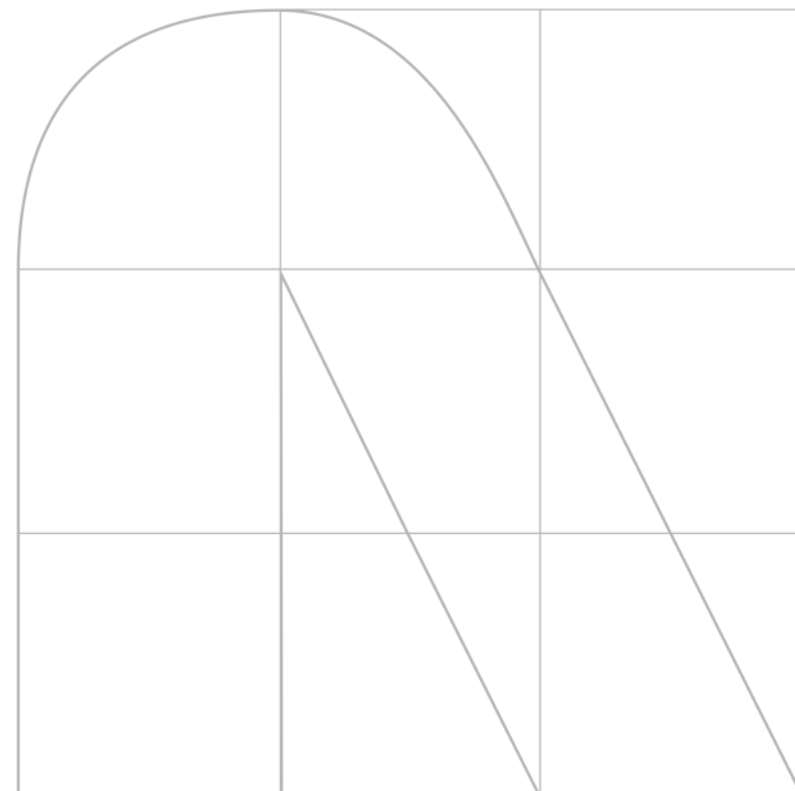
マーケティング領域における活用：LITRON Marketing

SmartAgent のサービスとして、マーケティング業務を支援するソリューションである **LITRON Marketing** を開発中です。昨年度の AWS 生成 AI 実用化推進 PG にて、クリエイティブ生成に特化した機能を開発しました。



03

クリエイティブ業務支援ソリューション のご紹介



想定する課題と目指す姿

クリエイティブ作成業務においては、**属人化**や**作成にかかるコスト**が課題となっています。

生成 AI や Agent 技術を活用することで、**デザイナーでない非専門人材でも一定水準のクリエイティブを短時間・低コスト**で作成できるようにすることを目指します。

As-Is

To-Be

属人化

- 個人の経験や感覚により、品質にバラつきが発生する。
- デザインの根拠や意図を言語化できない。

- 非デザイナーでも**多様なアイデアを創出**でき、一定水準のクリエイティブを作成できる。
- **根拠や意図を明確化**することで議論したり、**次回の作成時に参照**できる。

コスト

- クリエイティブ作成にかかる時間的・金銭的成本（外注費、調整・修正期間、撮影、etc…）が大きい

- **内製化**により業務の効率化、委託費の削減ができる。
- 具体的なイメージを提示することで、**委託先とのコミュニケーションを円滑化**できる。

ソリューションの特徴

Supervisor Agent が複数の Agent (機能) を使い分け、ユーザーのクリエイティブ業務を支援します。

各 Agent は根拠・意図を確認できるように、思考過程を出力します。また、ユーザーの FB を基に、改善点を自律的に検討します。

特徴①

ユーザーの依頼に応じて Supervisor Agent が適宜機能呼び出す

Supervisor Agent

キャッチコピー生成

画像生成

デザイン案生成

web検索

特徴②

各機能の出力においては思考過程も提示する



画像生成における思考過程：

キャッチコピーを踏まえると、画像の主題は...

主題を画像化するために、より具体化すると...

更に、目を引くために表現方法を工夫すると...

以上を踏まえて、画像を2枚生成しました



特徴③

改善点と追加で必要な情報を自律的に考え、ユーザーに問いかけを行う

再検討して



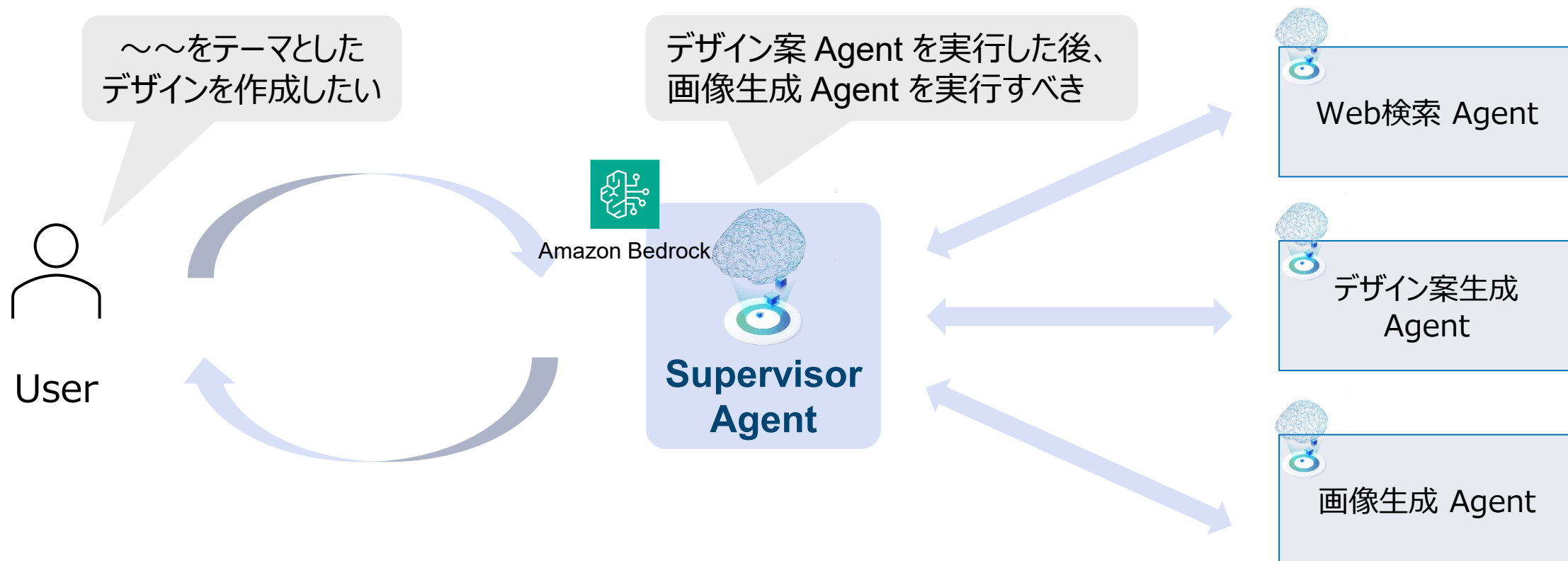
現在の結果を踏まえて改善の方向性を検討します

〇〇のような点を改善すべきと考えました。
そのためには△△の情報がが必要です。

△△について教えてください。

特徴 1: Multi Agent システム

複数の Agent を統括する Supervisor Agent を利用した Multi Agent ソリューションを開発しました。ユーザーの要望に応じて実行すべき Agent を動的に決定し、各 Agent 間の実行結果を別の Agent に連携することで、効率良く業務を支援します。



特徴 2: Agent の思考過程の可視化

各 Agent は、最終的な出力の根拠・意図を確認できるように、思考過程も出力します。
作成根拠を言語化することにより、デザイナー同士やデザイナーと顧客同士での議論が円滑になると考えられます。



画像生成における思考過程：

キャッチコピーを踏まえると、画像の主題は...

主題を画像化するために、より具体化すると...

更に、目を引くために表現方法を工夫すると...

思考過程（根拠）

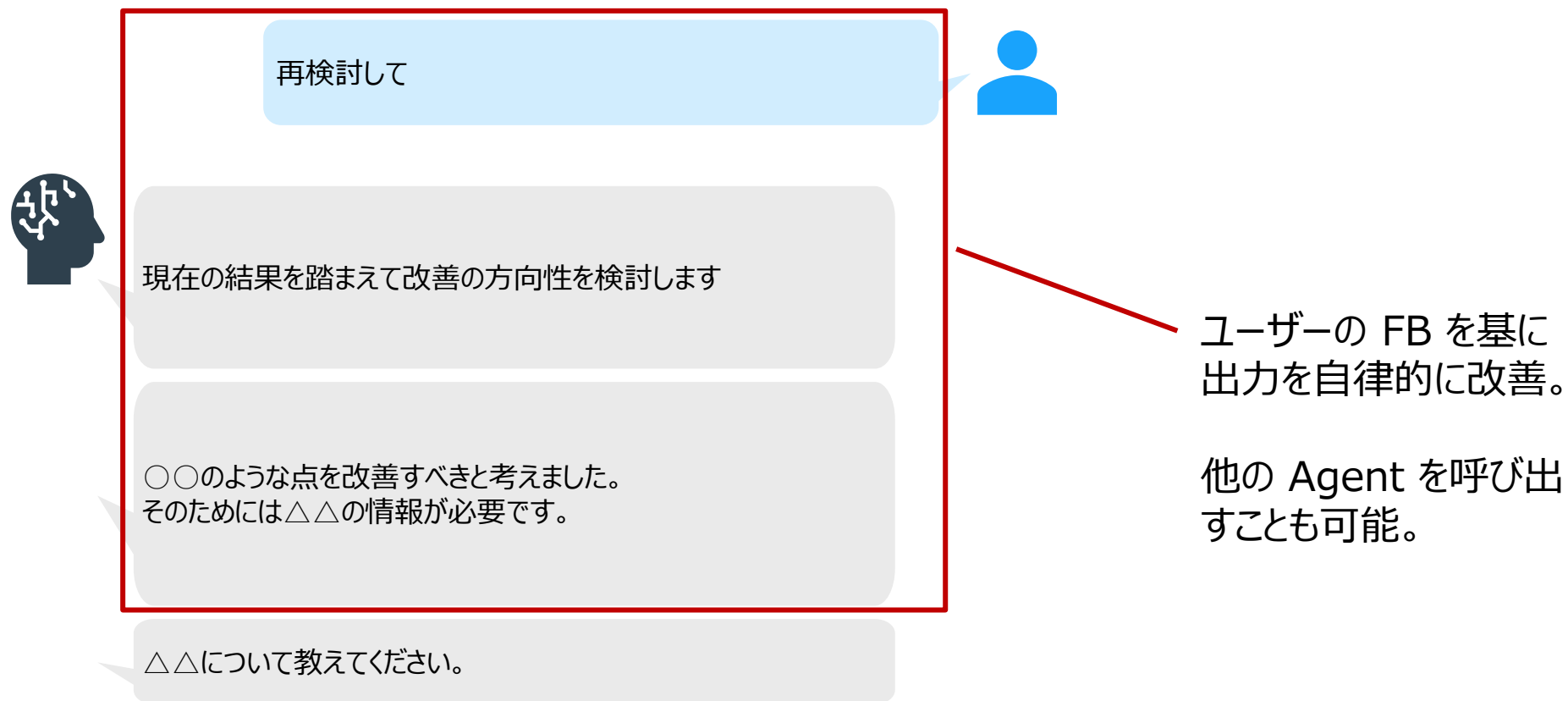
以上を踏まえて、画像を2枚生成しました



特徴 3: Human in the Loop

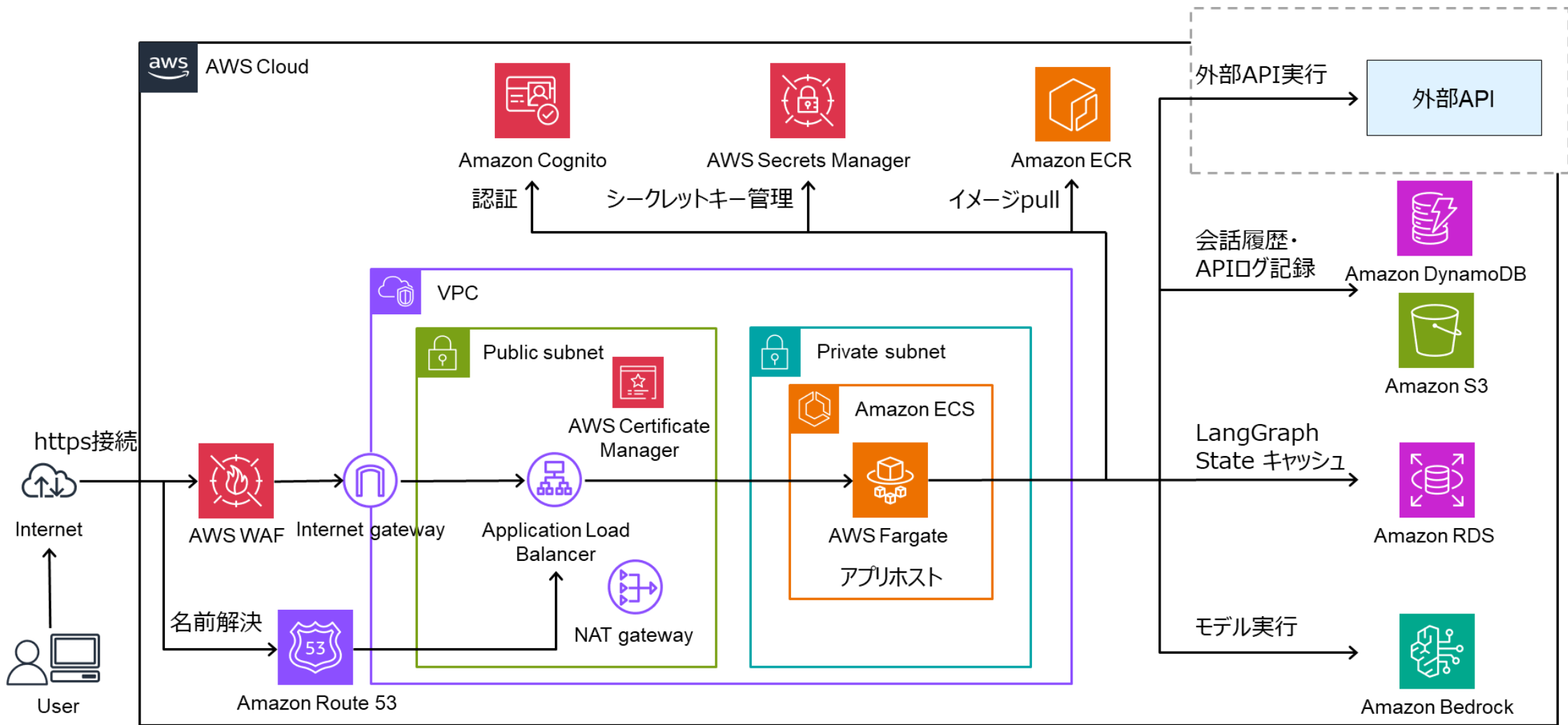
ユーザーが出力への再検討を依頼した場合は、改善点を自律的に検討します。

生成 AI の利用方法に不慣れなユーザーでも、生成 AI 自身に改善点を考えさせることで、UX の向上を図ります。



ソリューションのシステム構成

ECS をメインとしたアーキテクチャで、可用性・頑健性を考慮した Web アプリケーションを実装しております。

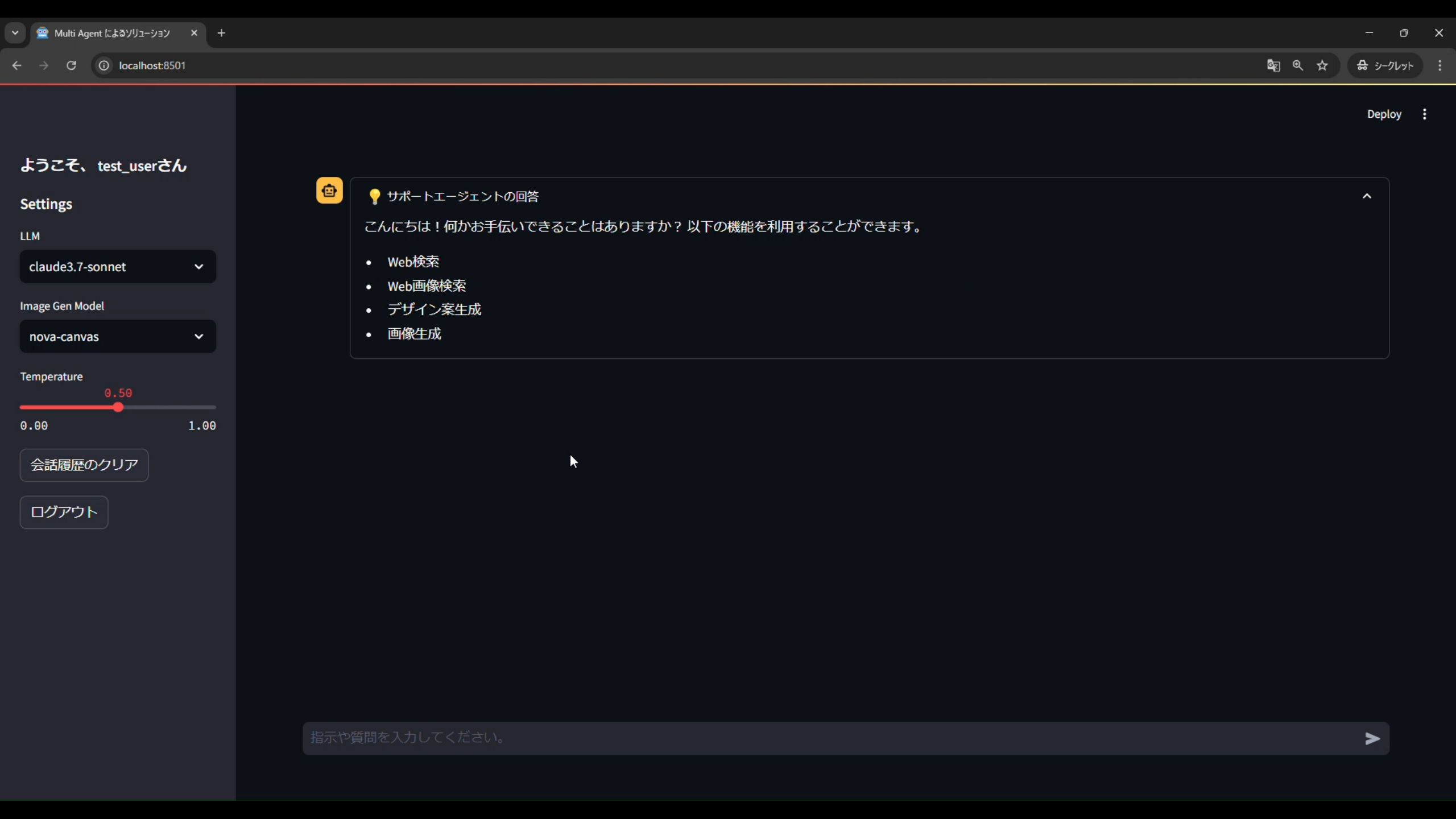


ソリューションの事例

ご興味を持っていただいた企業様 1 社と協業し、実際にテスト利用いただきました。
結果として、一定の業務改善を確認することや、ソリューションの改善・機能追加へのヒントを得ることができました。



- ✔ デザイン関連の企業様と協業
- ✔ 業務活用
現場目線での多様なフィードバック
- ✔ ソリューションの改善や機能追加へのヒント



今後の展望

今回お話したクリエイティブ作成エージェントに加え、Agent の機能拡充を行いつつ、幅広いお客様の業務への適用を目指します。



**エージェントの各種機能の拡充
各機能の精度向上**



お客様業務への適用による業務変革

NTT Data